



## ゴールデンウィーク特別企画 室戸ユネスコ世界ジオパーククエスト

吉良川・新村・室戸岬の3カ所でミニガイドを受けながら、各ポイントで出題されるクイズに答えよう！全問正解で賞品ゲット！参加賞もご用意しています。

【開催日時】5月4日（水・祝）10：00～12：00

【集合場所】吉良川町並み第一駐車場

【参加対象】小学5年生以上

【参加料金】¥1,000/中学生以上、¥500/小学生

【申込締切】5月2日（月）17:00

【問合申込】裏面連絡先まで（担当：久保）

※ネットからもお申し込み可能です（QRコードにアクセス）  
 ※当日、地元ケーブルテレビ局の取材が入る可能性があります。メディア媒体への露出が不可な方は、予めその旨お伝えいただきますようお願いいたします。  
 ※出題されるクイズの難易度は、中学生程度とします。  
 ※各クイズスポット間の移動は、参加者ご自身でお願いいたします。主催者での移動手段の用意はございません。



### 今月のトピック

・ゴールデンウィーク特別企画  
室戸ユネスコ世界ジオパーク  
クエスト

・新村遊歩道を詳しく見てみよう！  
（室戸市観光ガイドの会）

・5月日沖・丸山清掃活動

・サイエンスカフェお知らせ

### 新村遊歩道を詳しく見てみよう！（室戸市観光ガイドの会）

4月の勉強会では、新村遊歩道について勉強しました。専門員と共にワークシートに沿って答えを考えながら地質地形を観察しました。

新村遊歩道では、約3500万年前に海底で溜まった地層を見る事ができます。地層をよく見てみると、白っぽい層と黒っぽい層の2種類があり、砂岩と泥岩でできた地層だということがわかりました。大きくカーブを描くように曲がった地層が横たわる姿は迫力満点です。

遊歩道沿いに歩いていくと、波の跡の化石や生物の足跡の化石を見られるポイントに辿り着きます。専門員の解説を受け、それらの化石から水の流れていた方向の見極め方などを学びました。



波の跡の化石



砂岩と泥岩の地層

#### ワークシートの問題にチャレンジ！

★ガイドさんが勉強しているワークシートです。  
あなたは何か答えられますか？

#### 【初級編】

問1. 室戸岬と行当岬のシマシマの地層はどこが違う？

問2. 室戸岬と行当岬の地層の曲がり方の違いは何？

問3. 行当岬の地層はどちら側が上？

皆さんは答えられましたか？

詳しい解説は、来月のジオパークだよりをご覧ください。



日沖・丸山海岸清掃活動 5月20日（金）9:00～10:00

“海の資源を守り、大切に使う。”

参加をご希望の方は、室戸ジオパーク推進協議会までご連絡ください。  
電話：0887-22-5161 メール：info@muroto-geo.jp



室戸ジオパーク推進協議会

参加費  
無料

申し込み  
不要

科学を身近に

# サイエンスカフェ

SCIENCE CAFE 

研究者と地域のみなさんが繋がるサイエンスカフェ。  
3人の研究者による「ディープな室戸」の研究発表を聞き、  
カジュアルな雰囲気の中で自由に質問したり意見交換しませんか？

2022年6月25日(土) 13:00~16:30

問合せ先 室戸ジオパーク推進協議会事務局  
info@muroto-geo.jp  
0887-22-5161



YouTube配信ライブ配信  
でもご覧いただけます。  
(当日限定公開)

開場 12:30~

主催 室戸ジオパーク推進協議会

場所 高知県室戸市浮津25-1  
室戸市役所2F 第一会議室

内容 2021年度研究助成対象者  
による研究発表と交流会



## ★発表者★

「室津川奥にある河内崩壊地の地形と年代」 帝京科学大学 植木岳雪さん

「室戸半島の河川の上から下まで生物多様性評価」 信州大学 竹中將起さん

「室戸ジオパークを教育現場に活かす」 立命館大学大学院生 八巻栞さん

★詳しい情報は、QRコード室戸ジオパーク  
推進協議会ホームページをご確認ください。



## ※ジオパークだよりvol.86 訂正とお詫び

先月のジオパークだよりvol.86の紙面表「牧野富太郎が命名！室戸の植物」文中、“最近NHKの～天然記念物のヤッコカンザシの他にも～ご紹介します。”とありましたが、正しくはヤッコソウです。訂正とお詫びを申し上げます。



発行：室戸ジオパーク推進協議会

[電話] 0887-22-5161

[Eメール] info@muroto-geo.jp

[住所] 〒781-7101高知県室戸市室戸岬町1810-2 (担当：和田也実)